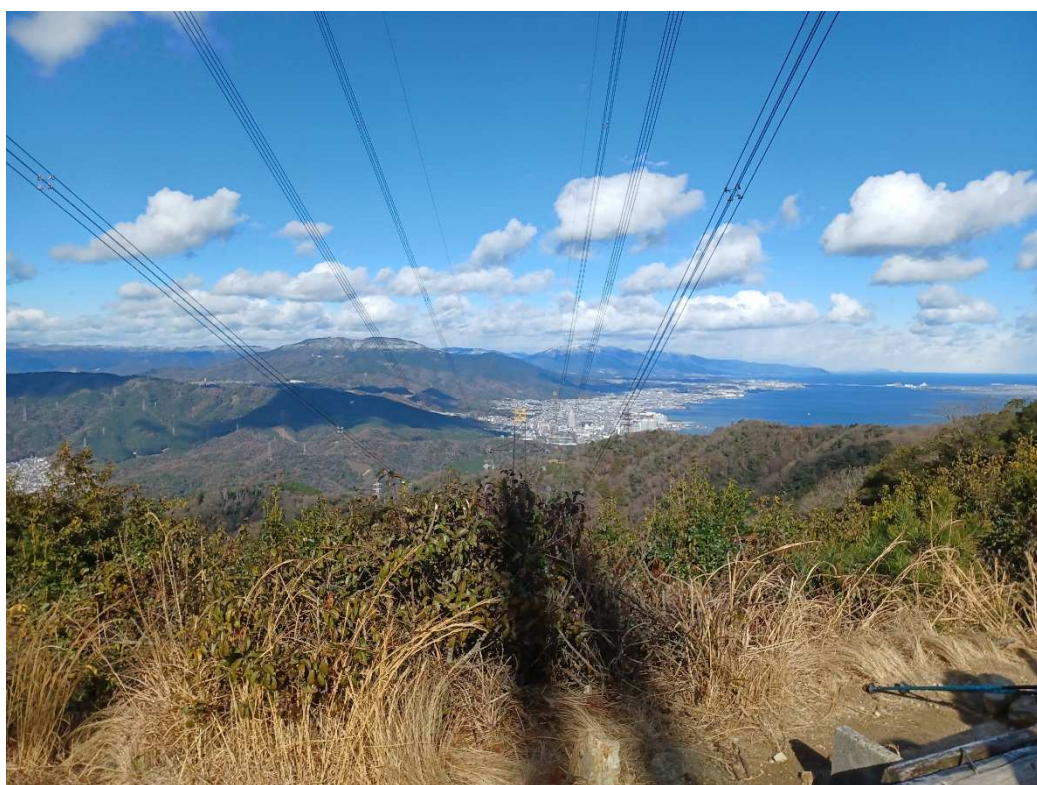


ふな

2023年4月号

NO.529



滋賀県勤労者山岳連盟

比良雪稜会

「登山今昔」

A 本 K 和

〈これまでの登山〉

・山の道具は丈夫を第一とし、ザックはキスリングの様な横型。横壁や木の枝にぶつかり、身体が振られる事もあり、ショルダー部も薄く、硬く、肩が死にそうであった。靴は革靴（片足で 1 kg を超えるのが当たり前）。堅い革を靴づれ等に耐えながら履き込んで足に合わせていく。雨具は防水重視で、通気性ゼロのもの。長時間の着用で外からの雨は完全シャットアウトしても、中からの発汗でシャツからビショビショなんてことも。テント泊装備などは拷問みたいなもの。テントも炊事用具も重く、火器もラジューズとかホエーブスとか灯油を燃料としたもので、ごつくて重かった。

・山行計画についても、情報が少なく、昭文社地図の付録の解説文を参考にして、いろんな交通機関、宿屋、山小屋などの情報や各種書物を読み漁り、手紙や電話で問い合わせたりして計画を作ったものである。

・登山技術の一つとして“地図読み”がある。地図とコンパス（磁石）で現在位置を読み取り進路を決定するものだが、周囲の地形を読み取り、付近の山などを同定するなどしないと正確な現在位置を知る事が出来ず、かなり高度な熟練を要した。

〈これからの登山〉

・装備は軽量化、機能重視。ザックは山行に合わせて～30ℓの小型、35～50ℓの中型、55ℓ～の大型と 3 つ位は持ちたい。靴は日帰り用のゴアテックス等を使用した布製軽量のもの、夏山縦走用軽量革靴、冬用の堅い革靴（アイゼンなど装着に耐えるもの）を使い分ける。雨具はゴアテックス等の防水透湿性機能膜を織り込んだものが必須。テント泊装備も軽量化が進んでいる。

・山行計画はスマホやパソコンで情報収集に苦労しない。とことん調べて計画を立てる事が出来る。

・地図読みについては、GPS の活用が有効である。モバイルバッテリーの活用で充電容量拡大し、電波有効範囲は広がっており、今後増々進化する。地図と磁石での地図読みも無駄とは思わないが、スマホでの GPS 機能の駆使は必須である。現在、私は YAMAP の無料機能しか使っていないが、有料機能を含めると、かなりの機能がある。

① 現在位置の把握が容易 ②ルートはずれを知らせる機能 ③下山予定地点到着予想時間 ④見守り機能（留守宅との情報共有）などがある。

・最後に、用具の進化は我々にとって有難いことだが、それ頼みで山は登れない。言うまでもないが一番大事なのは、自分自身の体力である。作今の便利な世の中で、座っているだけで、電気でブルブルで筋力アップと云うのはどうも信用出来ないで、毎朝の曼陀羅山詣でに励んでいます。

<目 次>

「巻頭言」	1
「目 次」	2
 【例会山行案内】	
・ 甲賀トレイル 飯道山～大納言～阿星山（4月16日）	3
・ 鈴鹿県境稜線を往く 水沢峠～鎌ヶ岳（4月23日）	4
・ 春の公開野点山行八ヶ峰・知井峠（4月29日）	5
・ 能郷白山（5月21日）	6
 【例会山行報告】	
・ 天王山（2月26日）	7
・ 六甲七兵衛山（3月6日）	9
 【県連】	
・ 県連総会報告（3月5日）	11
 【連絡】	
・ CSS 案内	12
 【定例会報告】	
・ 第1回運営委員会（3月14日）	13
4月予定表	15

＝ 表紙の写真 ＝
音羽山山頂よりの展望
2022.12 撮影：I 井

〈例会山行案内〉

甲賀トレイル

飯道山～大納言～阿星山

664m 596m 693m

甲賀三霊山の一つで修験の山として知られる飯道山から大納言を経て湖南の最高峰で山岳仏教の舞台となった阿星山までのルートは、甲賀トレイルあるいは鹿深奥駈道といわれるマイナーな縦走路で、標識は結構ありますがやや判りにくい箇所もあります。林道が通行止めとなっており電車とバスを利用して歩きます。

日時 2023 年 4 月 16 日(日)

JR 和邇～～堅田～～山科(乗換)～～草津(乗換)～～貴生川 下車

6:07 6:13 6:32(長浜行 6:38) 6:56(貴生川行 7:02) 7:27

【行程】 貴生川駅～飯道寺・日吉神社～登山口～岩壺不動尊～杖の権現休憩所～

7:30 8:05 8:15 9:00 9:45

飯道山～白草山～あせぼ峠～大納言(宮町)三角点～大納言～P541～

10:00 11:00 11:20 12:15 12:20(昼食) 13:15

林道～阿星山南峰～阿星山～登山口～長寿寺登山口(すぐ) 長寿寺バス停

14:10 15:00 15:10 16:00 16:40

(帰路) 甲賀市コミュニティバス石部循環線 (¥250)

長寿寺バス停 JR 石部駅～～草津(乗換)～～山科(乗換)～～堅田

16:54 発 17:13(17:22) 17:33(17:35) 17:55(18:04) 18:26

17:49 発 18:08(18:21) 18:31(18:36) 18:52(18:56) 19:12

装備：通常の日帰り装備一式(飲物・昼食・地図・磁石・雨具・ヘッドランプ等)

レベル：体力★★★★ 技術★★★★ 危険箇所は特にありません

距離：約 16 k m 時間 約 9 時間(コースタイム:約 8 時間)

担当・申込：N 尾

締切日：4 月 10 日(月)

雨天(予報)中止 中止する場合は前日 9 日の 13 時までにメール連絡します

〈例会山行案内〉

鈴鹿 県境稜線を往く

水沢峠～鎌ヶ岳

水沢岳から鎌ヶ岳まで県境尾根（鎌尾根）を往きます。小岩峰、ヤセ尾根、ガレ場が続く変化にとんだコースです。鎌ヶ岳登頂後岳峠まで引き返しカズラ谷分岐から宮妻峠キャンプ場に戻ります。

日程：4月23日（日）

集合：堅田駅 6:30

コース

堅田駅 6:30＝宮妻峠キャンプ場～8:30～水沢峠 11:00～水沢岳 11:30（昼食）
～鎌尾根～鎌ヶ岳～13:37～岳峠～カズラ谷道分岐 14:38～宮妻峠キャンプ場
16:32（解散）

コースタイム倍率×1.2のペースで計画しています。

昼食時間 30分

歩行時間 7時間30分 距離 9.1km 上り下り（累積）1142/1144m

難易度 体力★★★★☆ 技術★★★★☆☆

装備：弁当・飲み物・雨具・行動食・非常食・手袋・地図・ヘッドライト
その他日帰り登山装備

申込先 H島

締切日 4月17日（月）

中止：前日9時の予報で降雨・強風の場合は中止にします。この場合12:00までに連絡します。

<例会山行案内>

春の公開野点山行

行 先： 若狭 ^{はちがみね}ハヶ峰 800.1m & ^{ちいとうげ}知井峠(坂)

…「森林浴の森 日本百選」ブナなど自然林の新緑と 360 度展望！ …

日 程： 4 月 2 9 日(土・祝) (雨天中止)

コース： 堅田駅・小野駅・和邇駅=(貸切バス)=小浜市=おおい町・ハヶ峰家族旅行村
10:00～染ヶ谷分岐 11:30～12:15 ハヶ峰(昼食・野点)13:30～知井峠～(知
井坂)～小松原林道出合～石碑コース登山口(堂本)16:00=(貸切バス)=和邇
駅・小野駅・堅田駅 18:30 歩行 約 4 時間

集 合： JR 堅田駅 7:30 又は小野駅 7:40 又は和邇駅 7:45

交 通： 貸切バス

参加費： 一般：3,500 円 中学生以下 3,000 円 (バス代・抹茶代・菓子代等含む)
比良雪稜会会員・会友・会員家族：2,500 円

持ち物： 弁当・飲み物・雨具・ライト等の日帰り装備

定 員： 45 名 (4/22 締切 但し、定員になり次第締め切り)

担当&申込：N 村

※ 4 年ぶりに野点をします！ ・抹茶茶碗は会で準備しますが、マイ茶碗持参も

o k です。 ・ふきんに代わりキッチンペーパーを使用。使い捨て手袋・アルコール消毒液も準備。

春のメイン行事です！

会員は早めに申込ください。家族・友人・知人も是非お誘いください。

賑やかで楽しい山行としましょう！

《例会山行案内》

能郷白山

能郷白山は九頭竜川に流れる真名川と揖斐川に流れる根尾川の源流に位置する越美国境の山です。温見峠からのルートは奥美濃最高峰という高さの割には楽に登れます。登山口から初めは比較的なだらかに快適に登れるが、次第に急登となり1時間半の上りは結構つらいです。しかし、1200mを越えたあたりから白山が見え始め、1492mピークで白山連峰が顕著に見え、手前に荒島岳さらに左に銀杏峰・部子山が見えてくると登りは緩やかになります。山頂からは白山・北アルプスをはじめとする四囲の展望を満喫できます。新緑の木々が美しく輝く季節を大いに楽しみましょう。

日 程： 5月21日（日）

集 合：和邇川河川敷駐車場 6:30 集合

コース：和邇川河川敷駐車場 6:30=北陸自動車道敦賀 IC 7:30～福井 IC 8:00
～温見峠登山口 10:00～1492m ピーク (1492m) 11:30～12:30 能郷白山
(1617m) 13:00～1310 熊野白山権現社 (1610m) 13:20～能郷白山 13:30
～1492m ピーク 14:15～温見峠登山口 15:10～福井 IC 17:10～敦賀
IC 17:40～和邇川河川敷駐車場 19:00（解散）

レベル： 中級 体力 ★★☆☆☆ 技術 ★★☆☆☆

持ち物：水、昼食、非常食、地図、磁石、雨具、ヘッドライト、他日帰装備

申込み先：N 野

締め切り：5月15日（月）

雨天中止：雨天中止の場合は、前日午前中に連絡します。

【注意】 集合時および山行中のマスク着用は各自の判断に任せます。

《例会報告》

天王山

日 時 2023 年 2 月 26 日（日） 9 時 05 分から 14 時 40 分 晴れのち曇り一時雪

参加者 CL K原 SL K林 SL H島 SL H部史 Y崎 N野（記録）T中利 Y口弥 I井 H部美 H浦 N村 S水 N村高 N間（体験）O村益 O村智

行 程 JR 山崎駅(9:00) 集合～宝寺～展望台(9:35)～(10:05)天王山 (10:15)～十方山 (11:00)～小倉山(11:10)～乗願寺(11:45)～(12:20)柳谷観音 (12:50)～立石橋(13:45)～西代里山公園(14:00)～阪急西山天王山駅 (14:35)～阪急西山天王山駅東口前(14:40) 解散

天候は朝から雪がぱらつくあいにくの寒い天気でした。JR 山崎駅前 9:00 に集合して、CL の K 原さんから本日のコース説明があり、体験参加の野間さんの紹介後 9:05 に出発しました。今回の参加者は女性 8 名、男性 9 名の総勢 17 名です。しばらく歩くと宝寺の山門を通過して、宝寺境内を歩いて天王山ハイキングコースを歩く。山崎合戦の地碑がある旗立松、さらに「秀吉の道」陶板画がある展望台で衣服調整を兼ねて休憩を取った。十七烈士の墓や酒解神社を通過して天王山山頂には 10:05 に到着し、集合写真を撮影した。天王山から十方山まではいたる所に倒木があり、台風による強い風に耐えきれずに根元から多くの木々が倒れていました。小倉山から乗願寺までは細い下りの道がしばらく続きました。乗願寺から 30 分ほど歩くと柳谷観音に到着です。やっとお待ちかねの昼食タイムです。

柳谷観音から立石橋までは西山古道と呼ばれる柳谷観音、光明寺、善峯寺を結ぶ信仰の道を通りました。道は細くて木の橋を多く渡した道でした。15 分ほどで西代里山公園に到着して、休憩後に 30 分間ほど舗装道路を歩いて阪急西山天王山駅に到着後、現地解散しました。

その後、有志一同で京都駅前のいつものお店で今日の疲れを癒しました。

サプライズは大阪マラソンを走った K 嶋さんが途中から加わり、大いに盛り上がりました。皆様、お疲れ様でした。 (N野)

【一口感想】

雪稜会に入会して一年になりますが、今日の天王山が久々の参加で登山後の打ち上げ会も初参加させていただきました。『楽しかった』の一言に尽きます。Y崎



天王山山頂にて



ビアホールで、乾杯!

(例会報告)

六甲七兵衛山(462m)

日時 2023年3月6日(月) 晴れ

参加者 H池 CL・K林 SL・T中 KSL・S水・K藤・F野・O村 T・N村・K藤・H島・Y口 Y・H浦・Y崎 (計13名)

行程 集合 JR 摂津本山駅(9:30)~10:00 岡本梅園~10:25 八幡谷入口~打越山(12:00)~(昼食)12:25~七兵衛山(12:45)~金鳥山(13:35)~(13:50)金鳥山第二テラス(14:15)~保久良神社梅林(14:35)~ 保久良神社(14:50)~阪急岡本駅(15:10)解散

梅園見学と神戸の街と海を臨む春の遠足で六甲山系へ行って来ました。

今回の参加者は女性10名男性3名(女性陣優位な『山女』の集まり)でした。

春の陽気、快晴お天気の中摂津本山駅(9時40分)を2班に分かれて出発しました。美味しパン屋に入り昼食を買って岡本梅林園(10時)へ。赤白ピンクの梅の花と香りを満喫しお屋敷街を通過、八幡谷入口に到着(10時25分)。



右には深い溪谷が続き、石仏に見守られつつ、山の奥へと向かいました。

「山の登山道には、ニセアカシヤの倒木を使ったボランティア(F田さん)創作の手すりやベンチがあります」と、聞きながら歩いて行きました。すると偶然にも自力で整備されているボランティア本人のF田さんに遭遇しました。この方のお陰で登山者は安全に歩くことができるのです。自然の倒木を絡み合わせて作られた創作手すりや椅子は、まさに芸術であった。

途中、ベンチで一服して、ゴミ拾いをしながら打越山の山頂へと出発(11時)。

木漏れ日の中の登山道は、森林浴には絶好の環境である。

遠くに六甲山山頂を眺めながら、打越山山頂で昼食(12時)を取る。朝仕入れたパンがとても美味しかった！

記念撮影をしてから出発。

途中分岐点を通過すると、森と森の間から明るい陽射しがパッと差し込み、開けた青空がとても眩しい。爽やかな風にあたりながら、12時45分、七兵衛山山頂(462m)に到着。ここでも F 田さんの芸術的な創作椅子が私たちを待っていてくれました。集合写真を撮り、次は金鳥山へと向かって歩く。この金鳥山は『地場ゼロ』のパワースポットと言われているらしい。

次はコーヒータイム休憩の金鳥山第2テラスに向かって下山。いよいよ2回目のお楽しみ

お茶タイム。(ガス、ヤカンの用意、本当にありがとうございました)ずっと遠くに霞む大阪湾や淡路島を眺めながら、ひとときのコーヒータイムでホッと一息つきました。この見晴らしのよい広っぱテラスの周りには、桜の木が沢山あり、春のお花見には絶好の場所。

最後の集合写真を撮り、保久良神社梅林へと段差が大きい階段を下る。梅園に到着したあと、お日さまから透きとおる梅の花びらを愛でつつ、保久良神社参拝(14時35分)。

『[ちぬ]の海(大阪湾)』を眺め下山。15時10分阪急岡本駅で解散となる。

楽しい一日、ありがとうございました。(Y 崎)



第 47 回滋賀県連総会に出席して

8 年ぶりに県連総会に出席して驚いたのが進行のスピード感です。どれだけ早いかというと、ウルトラ睡眠不足の G 弥さんがウトとする間がないくらい・・・です。議案書を読みあげる時間が省かれたことで時間が大きく短縮されることは、昨年の総会報告で読んで知っていましたが、それだけではありませんでした。質疑討論では、代議員からの質疑に対して、M 内理事長が明快な回答を速攻（私のイメージですが）返されるのです。質問内容に返答するときに「ん〜？」とか「え〜・・・」はありません。即「その件に関して県連は・・・」となります。その反射神経に圧倒されました。例えば、昨年度会員数が大幅に増えた会から「県連も目標とする会員数を設定しては」という提案に対しては「目標人数は設定しません。以前、300 人という目標を掲げて『達成できない目標を立てるな』とのご意見がありましたので」と。私が返答したなら「ちなみに何人くらいが適当だと思いますか〜？」とおどおど返し、さらに時間を要した後「ここでは決まらないので、県連に持ち帰って後日・・・」となったと思うのです。このように進めたらならば時間はいくらでもかかったことでしょう。質疑はいろいろありましたが議案書は無事承認され総会は予定より早めに閉会。

そこで来賓である U 添全国連盟会長に質問する時間ができたわけですから、この時間はまさにスピード進行の産物だと思います。

ただ総会後に企画された懇親会の開始時間までに 2 時間もの空きが出たのは想定外。この時間を使って先に一杯吞んでいようと計画した T 永県連会長と U 添会長は 17 時前に営業してるお店を求めて浜大津界隈を散策する羽目になり結局見つからずで、私がぼったりお会いした時には背中に失望感が漂っていました。振り返ると総会と懇親会、ともに 2 時間半の滞在でしたが、総会は令和色、懇親会は昭和色・・・だったような気がします。

皆さん、来年はぜひ、県連総会に出席してみてください。

K 林

開催日時：3 月 5 日（日） 13：30～15：30 頃

会場：明日都浜大津 大津市ふれあいプラザホール 5 F 大会議室

当会の出席理事：T 中 R・F 野・K 嶋の各氏

出席代議員：N 村 T・N 野・K 林・G 弥 の 4 名

【ご連絡】

CSS（Climbing Society Shiga / クライミング研究会滋賀）

メーリングリストのご案内

一つの会の中だけでは企画しにくい山行を、会横断的に実施するための連絡網です。

参加者が曖昧になっていた去年までのリストを整理し、改めてメンバーを募った上で活動します。

「クライミング研究会」とありますが、狭義のクライミングに限るものではなく、沢登り、藪山山行、テント泊、雪山山行等何でも自由に企画し、提案していただければと思います。

CSS としての予め決まった計画はありませんので、自主的に山行の幅を広げるために他会の会員にも参加を呼びかける場として、ご活用ください。

メーリングリスト登録に必要な条件等は特にありません。

登録ご希望の方は、

1. 氏名
2. 所属会
3. 連絡先メールアドレスを以下の宛先までお知らせください。

県連 CSS窓口

多くの方のご参加をお待ちしています。4月からメーリングリストを活用します。

2023 年度第 1 回 運営委員会報告書

出席：N 村、A 本、N 野（記録）、K 林、K 藤、F 川、N 村、T 中 R、F 野
欠席：H 野、K 嶋、I 東

場所：和邇コミュニティーセンター第 4 会議室、
日時：2023 年 3 月 14 日（火）19 時 35 分～21 時 00 分

1. 春の公開野点山行について（4/29(土・祝)開催予定）

1) コース

行き先はハヶ峰に決定。JR 堅田、小野、和邇駅経由で行き、途中で何名かピックアップする。

2) 野点の開催

会所有の抹茶茶碗を準備するが、マイ茶碗持参も OK。ふきんに代わりキッチンペーパーを使用。使い捨てビニール手袋・アルコール消毒液の用意も。茶菓子は準備する。

3) 公開野点山行の案内

配布用チラシを準備した。ふな 4 月号に案内を掲載する。

4) コースの下見

4/5（水）に 3～4 名で下見を実施する。車 2 台で行くか、1 台にして登山口から下山口までタクシーを利用するか、安くつく方で検討する。

2. 清掃登山について（6/4(日)開催予定）

1) コース

①コース：JR 堅田駅＝バス＝下坂下～坂下道～小女郎池～蓬莱山～打見山
JR 堅田駅に 8:30 集合。バスの 20 名分は料金半額（江若交通さんの協力で）

②コース：JR 和邇駅＝栗原（タクシー利用、自家用車数台）
栗原～権現山～蓬莱山～打見山

JR 和邇駅に 9:00 集合。栗原からのコースは 2016 年以來。

①コース、②コース共に下山のロープウェイは無料（びわ湖バレイさんの協力で）

3. 山行で使用する無線機の機種選定

K 藤氏より公開山行や清掃登山の際に使用する無線機の購入に関して、3 社から 3 機種の紹介があった。それぞれ価格や使い易さ（軽量）、購入後のメンテナンスなどを考慮して、価格は高いが軽量でアフターフォローの良いアルインコ社の DJ-P321 の 6 台を新規に購入し、既に購入済のエフ・アール・シー社の ET-20X の 2 台を併用する事に決定（両機種は互換性あり）。装備予算は 65,000 円で 9,900 円×6 台=59,400 円で予算内。

4. 個人山行届への対応

比良雪稜会定期総会に於いて、K 藤氏から質問があった「ほぼ毎日登っている個人山行の届」に関して、K 林氏より労山事務局に確認して返答を頂いた。

『労山基金は会が山行管理（事前の山行把握と下山管理）をしていることが交付条件となっています。山行の都度でなくまとめてでも構いませんので、会へ事前に山行を届け出てください。伝える内容は最低限①いつ、②だれが（できれば誰と）、③どこへ登るかを伝え、事故があったり下山連絡がなかった時に会が対応できるようにしてください。届け出単位の長短は問いませんが、上記のように会が山行管理でき

ている必要があります。』以上、労山事務局 K 池氏からの見解。

運営委員会としては、山行計画書を週単位・月単位・数か月単位・年単位のどれかで出してもらい、山行コースは一定とする。下山報告は基本不要とするが、下山しない(出来ない)・ケガをした等の場合は家族から雪稜会の 3 名(N 村、H 野、K 嶋)に必ず連絡を入れる事。以上、来月(4/18)の第 2 回リーダー部会で決める事とする。

5. 運営委員会・リーダー部会の開催場所および機関誌「ぶな」の印刷・発送準備作業について

N 村会長より新型コロナの諸々制限緩和の状況及び 5 月 8 日から 5 類への移行を受けて、運営委員会とリーダー部会の開催場所を和邇コミュニティセンターから雪稜会事務所に 5 月より変更してはとの案が出された。4～5 月に感染拡大が無ければであるが。異論がないことから 5 月から会議場所を事務所に変更する事に決定した。F 川氏より事務所は畳であり、年齢を考えて椅子が欲しいとの意見があった。K 藤氏よりプラスチック製の折り畳みの椅子(815 円/脚)があるとの事。5 月までに椅子の購入検討をする。

会員相互の交流促進の為に機関誌「ぶな」の編集担当全員による全員分の冊子印刷および発送準備作業を 5 月から再開してはどうか。但し、希望する会員にはメール配信を行うことにすれば。機関誌部長との調整の上で。

6. 各担当より

- ・リーダー部、遭難対策・技術アップ、会計、機関誌、自然保護、労山基金、HP：特になし
- ・機関誌：事務所に於ける機関誌「ぶな」の印刷作業と発送作業は 5 月から実施する。現在、宛名ソフトの取得を試みるがうまくいかない。5 月までに準備したい。
- ・事務局：N 野より運営委員会の議事録(報告書)作成の順番制を提案。運営委員の賛成により、次回(4/11)より出席名簿順に担当する事に決定。

7. 県連報告

- 1) 3/5(日)に第 47 回県連定期総会が開催された。今回、全国連から U 添会長が出席されて、総会での討議に参加された。第 1 回理事会も同日に開催された。
- 2) 第 2 回理事会は 3/29(水)に出席理事会(ZOOM 併用)を実施する予定。以後の理事会は完全リモート会議とする。

8. その他

- ・交通費は 35 円/km です。
- ・2023 年度夏原グラント 3 年目(継続)の審査後、3 月末に助成採否の通知がある。
- ・滋賀山友会と比良雪稜会の合同山行の誘いが山友会の T 中 M 行氏よりあり、4 月のリーダー部会で検討する。
- ・会員動向：現会員数 41 名。S 藤 M 子さんが 2 月末で滋賀山友会に移籍。

次回 第 2 回運営委員会は 4 月 11 日(火) 19 時 30 分からです。



2023年4月予定表

1	土		19	水	
2	日		20	木	
3	月		21	金	
4	火		22	土	「ぶな」原稿締切
5	水		23	日	例会山行 鈴鹿縦走 水沢峠～鎌が岳～武平峠
6	木		24	月	
7	金		25	火	
8	土		26	水	
9	日	例会山行 鈴鹿 霊仙山	27	木	
10	月		28	金	
11	火	第2回運営委員会	29	祝 土	昭和の日 春の野点山行 八ヶ峰
12	水		30	日	
13	木		編集後記 暖かくなってきました。いよいよ新緑の季節。 コロナもおさまってきています。楽しい山行 が期待できます。		
14	金				
15	土				
16	日	例会山行 飯道山～大納言～阿星山			
17	月				
18	火	第2回リーダー部会			
5月の予定					
3～4	水・木	例会 大峯山系 八経ヶ岳・行者還岳			
14	日	例会 鈴鹿縦走 武平峠～御在所岳～根ノ平峠			
21	日	例会 能郷白山			
28	日	例会 柳生街道 柳生～笠置の道			
今月号と来月号の当番					
今月号は I井(CL)・Y本O・M藤・K保田・K林・T中K・K村の皆さんです。					
来月号は K藤(CL)・Y口K・Y口Y・A本・K藤・H浦・S井の皆さんです。					



滋賀県勤労者山岳連盟

比 良 雪 稜 会

滋賀県大津市和邇今宿 712-1 西村方

TEL&FAX 077-594-0454

E-mail kazuyo-buna@r.river.sannet.ne.jp

HP <https://aquafoal39.sakura.ne.jp>